

園名	あそか保育園
日時	令和6年12月

1, 活動テーマ

<テーマ>

1歳児・・・音楽に合わせて身体を動かすことを楽しむ。

<テーマ設定理由>

春からリトミック教室で音の世界や様々な遊びを経験してきた。更に言葉が増えてきているこの時期に、保育士や友達と経験する中で音から何を感じるか、音をどのように表現するかを知りたいと思った。

2, 活動スケジュール

- ・みき先生のリトミック教室で様々な音楽や楽器に触れる。
- ・保育士と一緒に同じような遊びをし、インプットからアウトプットの経験を重ねる。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・リトミックのCD
- ・動揺のCD
- ・音を題材にした絵本『わ』

4, 探究活動の実践

<活動内容>

- ・保育士など身近な安心できる大人の動き見て楽しむ。(インプット)
- ・保育士や友達の動きをまねたり、自分で聞いたり感じて歩いたり、立ち止まったりする。また楽しい雰囲気を感じる。(アウトプット)
- ・絵本に出てくる様々な「わー」に合わせて、高低や強弱を付けて言うみる。

<リトミック教室>

講師の先生によるリトミック教室を3回ほど楽しんできました。回を重ねる度に、子ども達はのびのびと身体を動かして表現するようになりました。



<音と動作>

音楽に合わせて歩いている時に、途中で音楽が止まってしまう不快、違いを感じとることが大事であると話がありました。子ども達は、聞きながら、また保育士や友達をまねながら感じ取っていました。リズム感、歩く・踊る・叩くなどの動きで養われていくと話がありました。



<一つの音でも色々な音・音と仕草>

絵本『わ』では様々な色形大きさの輪が出てくる絵本です。読み聞かせの際に保育士が声色を変えながら読んでみると、子ども達も声を変えながら楽しんでいました。ある時、みんなで「わー」と言っている時に、保育士が指揮者のように締めくくると子ども達もピタッと声を止めたのです。しばらくその遊びを繰り返していると、保育士の手の動きに合わせて声を出していました。



5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

リトミック講習で『乳児期は見ても吸収してから表現するまでに時間がかかる。時間差で楽しんでいる』と話があり、積み重ねを大切にしていこうと思いました。日々保育する中で止まって欲しい時に「ストップ、ピ」と声を掛けているのですが、先日の遊びでも音楽が止まると子ども達自身から「ピ」と言って止まっていました。場面は違えど、日常と遊びの中に繋がりが感じられました。絵本『わ』でも同様に、読み聞かせを繰り返すうちに子ども達から様々な声色の「わー」が聞かれ、楽しんでいました。繰り返すたびに様々な遊びの表情を覗かせていて、遊びは無限に広がっていると感じました。